

萩図書館史年表 平成29年(2017)3月末現在

明治34年(1901) 1月13日	阿武郡立萩図書館が萩中学校の敷地に創立開館 帝国分類採用
43年(1910)	婦人閲覧室落成(滝口房子・菊屋安子氏寄贈)
44年(1911) 2月	創立10周年記念式
7・8月	夏期閲覧所を西田町に開設
45年(1912) 4月	萩町立明倫図書館開設
大正5年(1916) 5月	椿村立椿図書館開設
6年(1917) 9月	椿東村立椿東図書館開設
8年(1919) 12月	帝国分類を取りやめ、新規受け入れ分から山口分類を採用
12年(1923) 2月	山田村立山田図書館開設
3月	椿東村立越ヶ浜図書館開設
4月	萩町、椿東村、椿村、山田村が合併し、各村立図書館を町立図書館と改称 群制廃止により阿武郡立萩図書館を山口県に移管し、山口県立萩図書館と改称
13年(1924) 2月	大井村立大井図書館開設
7月	三見村立三見図書館開設
14年(1925) 5月	六島村立大島図書館開設
昭和3年(1928) 12月	萩町立木間図書館開設
4年(1929) 4月	見島村立見島図書館開設
6年(1931) 10月	創立30周年記念式を挙行
7年(1932) 7月	萩町が市制を施行し、それに伴い各町立図書館は市立図書館と改称
10年(1935) 6月	開館35周年記念図書『幼児の見聞』林茂香 著 発行
20年(1945) 12月	市内の各国民学校に併設されていた市立図書館を統合して 土原に萩市立図書館設立
22年(1947)	CIE指令により一部図書を封鎖並びに焼却
7月	貸出文庫に勤労文庫を設け勤労青年の教養に資する
23年(1948) 3月	県立萩図書館評議員会創立(滝口吉春氏他13名)

昭和23年(1948)	5月	萩ユネスコ協会事務局を図書館におく
24年(1949)	5月	NDC(日本十進分類法)を採用
25年(1950)	12月	CIEの指導により、江向に新館を建て、萩市立図書館を県立図書館に合併
26年(1951)	2月	移転式並びに創立50周年記念式挙行
27年(1952)	1月	萩童話研究会を開設、事務局を館内に置く。童話会例会を毎月開催
31年(1956)		見島丸船上図書館を開設
32年(1957)	5月	郷土資料室を開設
36年(1961)		萩市より委託を受け山本勉弥文庫を設置
38年(1963)	8月	菊ヶ浜に青空図書館を開設
39年(1964)		夜間開館 午後8時30分まで
49年(1974)	3月	山口県立萩図書館閉館
	4月	萩市立図書館設立
	6月	萩市立図書館新築完成
	7月	萩市立図書館協議会発足
	9月	萩市立図書館開館式挙行 貸出冊数1人2冊
50年(1975)	5月	紙芝居貸出開始(1人1点1週間)
	6月	「こどもの会」開始
	7・8月	講座「子どもの本をよむ会」(絵本)
	10・11月	読書週間中の開館時間延長(同50年～63年)
51年(1976)	6・7月	講座「子どもの本をよむ会」(絵本)開始 同54年まで
	7～11月	講座「子どもの本をよむ会」(よみもの)
	10月	市民館維新資料展示室で図書資料展「本が語る歴史」
52年(1977)	4月	貸出冊数3冊となる
	12月	カセットテープ・テープレコーダー貸出開始(視覚障害者と70歳以上の人)
53年(1978)	4月	貸出冊数4冊となる。カセットテープ貸出60歳から
	8月	点字図書コーナー設置

昭和53年(1978)	11月	クラシックレコードコンサート(毎月1回)
54年(1979)	9月	図書館開館5周年記念講演会(講師 図書館施設研究所長 菅原 峻氏)
	11月	読書会「あんずの会」開始 「子どもの本の勉強会」開始 同63年10月まで
55年(1980)	11月	「布の絵本の会 グループてんとう虫」結成
56年(1981)	11月	市民館維新資料展示室で図書資料展「山県周南とその門下生」 図書館施設改修(自動ドア、身障者トイレ設置)
57年(1982)	7月	「ストーリーテリングの勉強会」開始 同60年6月まで
58年(1983)	4月	「むかしむかしの会」(お話し会)開始
	11月	市民館維新資料展示室で図書資料展「昔の辞書、事典」
59年(1984)	8月	布とあそぼう手作り会 以降平成9年まで毎年8月に開催
	11月	第1回布の絵本展(開館10周年記念)
60年(1985)	4月	県立山口図書館巡回協力車 開始 高羅芳光氏500万円寄附
62年(1987)	4月	火～土曜日の閉館が午後5時半に変更
63年(1988)	2月	児童文学講演会(講師 佐々木 鶴代氏)
	8月	講演会(講師 庫本 正氏) 「工作の会」開始
平成元年(1989)		「たんぽぽ」(子育てについて考える会)平成5年まで月1回活動
	5月	図書館開館15周年記念「布の絵本で遊ぶ会」
	11月	「布の絵本展」
2年(1990)	3月	人形劇団「たけのこ」公演
	4月	CD貸出開始 貸出冊数6冊となる(CD・カセットを含む)
	11月	山大人形劇団グループ「ピノキオ」公演
3年(1991)	3月	「手づくり仕かけ絵本の会」(講師 徳永桂子氏)
	6月	記念展「大人と子どものための猫の本展」

3年(1991)	9月	図書館壁塗装替え
4年(1992)	3月	『郷土資料目録』発行
	8月	移動図書館「わくわく号」開設式挙行(国際ソロプチミスト萩 寄贈)
	10月	移動図書館「わくわく号」運行開始
5年(1993)	1月	市制60周年記念 読書感想文、感想画コンクール
	5月	『吉田松陰関係蔵書目録』発行
	6月	「お母さんのための絵本講座」(翌年3月まで)
6年(1994)	3月	児童文学講演会(講師 村中李枝氏) 『和漢古書蔵書目録』発行
	4月	日曜日の閉館が午後5時に変更
	6月	図書館開館20周年記念 講演会(講師 赤木かん子氏)
	11月	萩の文学探訪会
7年(1995)	3月	人形劇団「たけのこ」公演
	7月	『諸家旧蔵書目録』発行 図書館改修工事(5月15日～7月31日まで) (この間わくわく号と公用車バンの2台で対応)
	8月	図書館改修(子ども室・参考資料室を2階へ)後開館
8年(1996)	5月	幕末・明治英学文献資料展
9年(1997)	5月	館内整理日を月末から第3水曜日に変更
	12月	山口県立図書館巡回展「飛耳長目策」 記念講演(講師 静岡大学教授 田村貞雄氏)
10年(1998)	12月	図書館システム導入(機種NEC) 起動式(12月10日) 貸出冊数10冊+AV資料2点となる 雑誌、AV資料の貸出期間を1週間に短縮
12年(2000)	4月	こども用ビデオ貸出開始(1人1点)
	7月	子ども読書年記念 影絵の会(影絵グループ「べっぴんしゃん」)開始
	8月	宮西達也 絵本原画展 手づくり絵本教室(講師 宮西達也氏)
	12月	国際アンデルセン賞・オーナーリスト図書展

12年(2000)	12月	絵本の読み方教室 初級編 (講師 山本安彦氏)
13年(2001)	1月	図書館創設100周年記念式典 記念展「図書館のあゆみ」 記念誌『図書館100年の歩み』発行
	5月	「絵本から生まれた木のおもちゃ展」開始
	10月	わくわく子ども図書館開設
	11月	山口県図書館協会より優良図書館として表彰
14年(2002)	4月	開館時間延長(水・土曜日は19時まで、 わくわく子ども図書館は18時30分まで)
	5月	「おはなしの森」(乳幼児対象の会)開始
	7月	移動図書館「第2わくわく号」運行開始 (国際ソロプチミスト萩より寄贈)
	9月	図書館協議会委員公募(2名)
15年(2003)	7月	投書箱「みんなの声」設置
	8月	雑誌リサイクル開始
16年(2004)	1月	一般用ビデオ・DVD貸出開始
	2月	図書館システム更新(機種NEC) 利用者用インターネットパソコン2台設置
	3月	春休み特別行事「は・は・はるだよ」開始
	4月	ホームページ開設
	6月	リサイクル新聞提供開始
	8月	視聴覚資料の貸出点数 あわせて1人5点となる(ビデオ・DVDは1人1点)
	9月	図書館開館30周年記念 記念展「萩藩を語る藩政期文書・萩の文学を辿る(近世以降)・ 萩市立図書館30年の歩み」 (紙芝居大会、古本市、図書館書庫探検ツアー)
17年(2005)	3月6日	萩市立図書館が萩市立萩図書館に変更 市立図書館3館・移動図書館2台・公民館16ヶ所のネットワーク整備
	4月	「わくわく号」のステーションを4コース、25ヶ所増設

17年(2005)	4月	平成17年度「子どもの読書活動優秀実践図書館」として 文部科学大臣表彰受賞
	5月	国際ソロプチミスト萩支援事業「おはなしボランティア基礎講座開催」 (講師 栗山多恵子氏)
	11月	「図書館まつり」開始 (古本市・紙芝居大会・図書館クイズ等)
18年(2006)	5月	「清ちゃんの手品でショー！」開始
	6月	講演会「科学絵本ってこんなにおもしろい！」(講師 代田みち子氏) ジョイントネット萩「草の芽」主催
	11月	「図書館まつり」(古本市・紙芝居・BM展示・ブッカーかけ体験・クイズ)
19年(2007)	1月	「新春かるた(百人一首)大会」開始
	3月	講演会「まんず聞いてけらっしやい」(講師 松尾敦子氏) ジョイントネット萩「草の芽」主催・図書館共催
	6月	図書館システム更新(萩・須佐図書館 システム統合)
	9月	新図書館長全国公募(11月採用)
	11月	読書会「あんずの会」全国優良読書グループ表彰
20年(2008)	2月	新図書館・児童館建設基本計画策定
	5月	「ふしぎの会」(科学手品など)開始
	10月	企画展「資料でみる萩の明治維新」
21年(2009)	10月	新図書館・児童館建設工事着工
	11月	子ども読書フォーラム「おはなしカーニバルin萩」 講演会(講師 詩人・作家 ねじめ正一氏)ほか 開催
		お話の出前ジョイントネット萩「草の芽」 山口県子ども読書活動団体表彰
22年(2010)	2月	国民読書年記念講演会 (講師 元萩市教育長 陽信孝氏)
	3月	図書館システム更新
	10月	新図書館・児童館愛称「萩あいぶらり」に決定 (全国公募)
	11月	新図書館・児童館竣工
23年(2011)	1月	新図書館への移転準備のため閉館、解体作業開始
	3月21日	新図書館開館 萩市電子図書館(電子書籍貸出サービス)開始 (全国3番目) 読書通帳機導入(全国3番目)、IC化による自動貸出機導入 萩・須佐・明木図書館システム統合

23年(2011)	5月	震災被災者支援「古本市」開催
		「乾千恵・書の絵本 原画展」開催
	7月	「本の帯作品展」作品募集
		ヴォイニッチの科学書講座「なぜ宇宙人はそのヘンをあるいていないのか？」(講師 中西貴之氏)
	8月	講演会「川村孫兵衛と石巻の被災状況について」開催
	10月	新図書館第1回目「萩図書館まつり」開催 (本の帯表彰、館内見学、電子図書館体験、しおり制作など)
	11月	萩ふるさとまつりとタイアップした「古本市」開催
24年(2012)	1月	「おはなし会とかるた会」開催(NPO主催)
	2月	開館1周年記念「やまぐちの文学者63人展」開催
	5月	移動図書館「わくわく号」更新
25年(2013)	3月	「萩市子ども読書活動推進計画」策定
	12月	萩図書館入館者100万人記念セレモニー開催
		「萩藩 主要役職者年表」発行
26年(2014)	3月	新図書館開館3周年記念式典・行事開催
		「作家たちの文章で綴る 萩のまち文学散歩」発行
	8月	大島に移動図書館車巡回開始
		国立国会図書館のデジタル化資料送信サービス開始
27年(2015)	3月	国立国会図書館企画協力員賞受賞
	8月	「萩市子ども読書活動推進委員会」設置
	10月	図書館システム更新
		「やまぐち生涯現役社会づくり章」受賞(レファレンス専門員の会)
	10月・11月	開館5周年記念「萩が生んだ音楽界の奇才 兼常清佐展」・講演会開催
28年(2016)	3月	「子ども読書ネットワークフォーラムin萩」開催
		萩あいぶらり(萩図書館・児童館)開館5周年記念セレモニー開催
	11月	NPOみんなの図書館が、萩市民病院患者図書室の整理業務を受託

29年(2017)	1月	萩図書館入館者200万人達成セレモニー開催
	3月	「藩校明倫館デジタルアーカイブ」開設